

## 授業科目 看護政策論

【担当教員名】 西川 薫		対象学年	2	対象学科	看護
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	○	○	
【概要・一般目標：G10】 保健医療福祉の動向を踏まえ、政策と政策決定プロセスに関する基本的な構造を理解し、特に看護制度と関連する政策課題への関心を高め、看護職が政策過程に参画するこの意義を理解する。また、看護に関連する主な法規について学び、看護職の法的位置づけと法的責任を理解する。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 保健医療福祉の動向を踏まえ、政策および政策形成プロセスについて説明できる。 2. 看護に対する社会認識の推移とわが国の看護政策について概略を説明できる。 3. 看護活動に直接的・間接的に関与する法規について概略を説明できる。 4. 看護政策への提言・参画過程の具体例を説明し、評価することができる。 5. 看護職者が政策過程に参画することの意義について述べることができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	看護職のための政策過程論：政策および政策過程とは			1, 2	講義、担当：西川 薫
2	看護に対する社会認識の推移とわが国の看護政策			1, 2	講義、担当：西川 薫
3	看護に関連する法規と課題（1）：医事法（保健師助産師看護師法など）			2, 3	講義、担当：西川 薫
4	看護に関連する法規と課題（2）：社会保険法、福祉法など			2, 3	講義、担当：西川 薫
5	医療経済における看護の課題と必要な政策			1, 2, 3, 4	講義、担当：西川 薫
6	政策提言活の実際（1）：病棟における看護体制の強化（「7対1入院基本料」創設など）			1, 2, 3, 4, 5	講義、担当：西川 薫
7	政策提言活の実際（2）：看護基礎教育の改革と卒後臨床研修の制度化についてなど			1, 2, 3, 4, 5	講義、担当：西川 薫
8	看護政策へ関与することの意義			1, 2, 3, 4, 5	講義・ディスカッション、担当：西川 薫
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		看護制度・政策論	井部俊子、中西睦子	日本看護協会出版会	2014・2,484円
参考書		系統看護学講座 専門基礎分野 看護関係 法令	森山 幹夫	医学書院	2015・2,400円＋税
		看護職のための政策過程入門	見藤隆子、石田昌宏、 大串正樹 他	日本看護協会出版会	2007・1,800円＋税
		日本看護協会の政策提言活動	日本看護協会	日本看護協会出版会	2010・2,000円＋税
その他の資料					
【評価方法】 各授業において記入したリフレクションシート：30%程度 筆記試験：70%程度			【履修上の留意点】		